

## 【伊藤元重氏 略歴】

東京大学大学院 経済学研究科 教授（国際経済学）

昭和 26 年 12 月生まれ

昭和 49 年 3 月	東京大学経済学部経済学科卒業
昭和 53 年 5 月	MA（ロチェスター大学）
昭和 53 年 6 月	東京大学大学院経済学研究科 修士課程中退
昭和 53 年 7 月	ロチェスター大学大学院経済学部 博士課程修了
昭和 54 年 2 月	Ph.D.（ロチェスター大学）
昭和 57 年 4 月	東京大学経済学部 助教授
平成 5 年 12 月	同 教授
平成 8 年 4 月	同 大学院経済学研究科 教授

## 【研究課題と研究経過】

国際経済学を出発点として、その後、経済政策全般について研究を続けている。若い頃は理論的な研究を中心にしていたが、ここ 20 年ほどは、現実の政策問題に関わることも多く、日本が抱えている諸々の経済政策上の課題、グローバル経済の中での日本のとるべき政策、日本と海外の経済関係のあり方などについて、研究を続けると同時に発信を行っている。政府の政策立案に関わる諸々の会議に参加し、日本の EPA（経済連携協定）の交渉、IT 戦略の立案（IT 戦略会議）、航空自由化政策（アジアゲートウェイ戦略会議）などに関わってきた。同時にそうした政策の現場での経験を新聞や著作などで発表を行っている。

※東京大学大学院 経済学研究科 経済学部のホームページから引用